

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業（令和3年度）

No.	事業名	事業の概要	実績（実施状況）	総事業費（円）	事業の効果検証・結果
1	保育対策事業費補助金	保育所職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくことを目的とする。 ①保育終了後における消毒に係る職員の時間外経費。		300,000	保育終了後における消毒の実施により、園内における感染症拡大を防止するとともに、園児等への感染リスクの軽減が図れた。
2	疾病予防対策	対面での会議も多くなり、感染症を予防するためアクリルパーテーションを購入する。また手指消毒、清掃用消毒液を購入し感染対策を行う。	アクリルパーテーション、消毒液（手指用・清掃用）、ペーパータオル、除菌シート （使用箇所：庁舎内会議室、保育園、その他公共施設）	550,590	消毒液等の衛生用品及び感染症対策物品の整備により、施設内における感染予防対策が図れた。
3	疾病予防対策	村内事業者に対し、業務上、感染予防対策を行う費用に対し補助し、新型コロナウイルス感染症の予防を図る。	村内 8団体	5,323,000	空気清浄機・検温消毒器・換気扇などを導入したことで感染予防及び感染拡大防止に効果があった。 また、オンライン会議機材を導入することで非接触の推進が図れた。
4	備品購入事業	災害時における避難所開設時の受付時を屋外で行い、密にならないようにし、新型コロナウイルス感染症の予防を図る。	イージーアップテント 1台	145,200	災害時における感染症対策に配慮した避難所運営の準備が整った。
5	疾病予防対策	全村民へのマスク購入費用。	衛生マスク50枚入り 350箱（普通サイズ） 衛生マスク50枚入り 25箱（小サイズ）	495,000	マスクの着用による感染症対策に努めることができた。
6	疾病予防対策	村民の健康保持のため、自己負担金を助成することで各自が感染症への抵抗力をつけることを目的とする。 ①季節性インフルエンザ予防接種自己負担金補助金及び委託料、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種委託料。	季節性インフルエンザ予防接種補助金（197名 658,294円） 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種料（9名 79,506円）	737,800	予防接種を行うことで、自らが病気にかかりにくくなるだけでなく、村全体でも流行を防ぐ効果につながった。
7	産業団体支援金交付事業	コロナ禍による減収等の影響を受けている村内の農畜産業・商工団体に対し、事業の継続を目的とした支援金を交付する。 ①同期間対比減収相当額の75%他、コロナ禍により発生した経費を支援。	村内 3事業者	14,111,000	コロナ禍や物価高騰における影響を被った事業者に対し、事業継続のための下支えを行うことができ、非常に効果的であった。
8	備品購入事業	獣等によるゴミの散乱防止に優れたゴミステーションの設置により、ゴミ収集作業に伴う新型コロナウイルス感染防止策を図る。	ゴミステーション 9基 ゴミステーション看板 20枚 設置消耗品 （村内設置 9箇所）	835,958	安全なゴミ収集作業環境となり、感染防止対策を図ることができた。
9	学校保健特別対策事業	児童生徒の感染予防及び感染拡大を防止するため、学校に設置のトイレ（洋式便座及び小便器）について非接触型便器を設置する。	洋式便器の非接触ウォシュレット交換 7箇所 小便器の非接触化 8箇所 （設置場所：大川小中学校）	2,067,200	非接触型便器を設置したことにより、児童生徒の感染予防及び感染拡大を防止する対策が図れた。
10	感染予防対策事業	保育園及び留学センターにおける子どもの感染症予防のための空気清浄機及び扇風機、玩具の殺菌庫を購入する。	空気清浄機 11台 扇風機 6台 殺菌庫 1台 （設置箇所：保育園、ふるさと留学センター）	1,148,180	感染症対策備品の整備により、施設内における感染症予防対策が図れた。